



2023年5月29日

各 位

会 社 名 マクニカホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 原 一将
(コード番号：3132 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役 佐野 繁行
(TEL 045-470-8980)

「JPX プライム 150 指数」構成銘柄への選定に関するお知らせ

当社は、株式会社 JPX 総研にて、2023年7月3日から算出を開始する「JPX プライム 150 指数」の構成銘柄として選定されましたのでお知らせいたします。

記

2023年3月30日に株式会社 JPX 総研より発表があった「JPX プライム 150 指数」は、東証プライム市場に上場する時価総額上位銘柄を対象に、財務実績に基づく「資本収益性」と将来情報や非財務情報も織り込まれた「市場評価」という、価値創造を測る二つの観点から選定した銘柄を「価値創造が推定される我が国を代表する企業」と位置付け、これらの銘柄により構成する株価指数です。

東京証券取引所のプライム市場の銘柄から、「資本収益性」については、ROE（株主資本利益率）と株主資本コスト（投資者の期待リターン）の差である「エクイティ・スプレッド」（注1）を、「市場評価」については株価をBPS（1株当たり純資産）で割った「PBR」（注2）を基に150銘柄が選定されています。

当社は、今後も投資家の皆様のご期待に応えるべく、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

「JPX プライム 150 指数」の詳細につきましては、以下をご参照ください。

<https://www.jpx.co.jp/corporate/news/news-releases/0060/20230526-01.html>

（注1）ROEが投資家の期待リターンである株主資本コストを上回ると、エクイティ・スプレッドはプラスとなり、価値創造が推定されます。

（注2）株価を1株当たり純資産で除したもので、株価が1株当たり純資産の何倍まで買われているのかを示すものです。株価が1株当たり純資産であるBPSを上回ると、PBRは1倍を超え、価値創造が推定されます。

以上